

発信元	琴浦町
担当課	総務課
担当者	鈴木健治
連絡先	0858 - 52 - 2111
令和 2 年 11 月 9 日 (月)	

「事業レビュー(事業仕分け)の開催」

- 受益者、納税者である町民 28 名が町の事業を評価します
- 鳥取大学との連携として学生参加による学生目線の評価

主 催 琴浦町 (担当課：総務課)

日 時 【1日目】 11月 14日 (土) 9時00分～17時00分

会場：まなびタウンとうはく 4階 多目的ホール

【2日目】 11月 21日 (土) 9時00分～12時00分

会場：赤碕地域コミュニティセンター(分庁舎) 2階 多目的ホール

◆事業紹介

国の事業仕分けなどは、外部有識者が事業を仕分けるものが多い中、この取組は、実際の受益者かつ納税者である町民評価員が事業を評価します。町民の評価は、「貴重な自分たちの税金をどう使うのか」という住民視点(自分ごと)で評価される重要な評価となります。

開催にあたって、町民評価員の募集は、従来の「公募方式」と異なる「無作為抽出方式」を採用しました。この手法は、平成30年度の琴浦町公共施設レビューから採用し3年目となり、これまで行政との接点がほとんどなかった住民のまちづくりへの参画を推進します。

本年度の対象事業は、昨年度に引続き、行財政改革推進委員に選考をいただきました。選考にあたっては、事業を「廃止」、「縮小」する評価だけでなく、「より事業を充実させる」という評価も必要との意見もいただきました。

国でも11月12日から15日に秋の行政事業レビューが実施されますが、対象テーマには、「教育現場のオンライン化」があり、本町の対象事業「ICT教育環境整備事業」と同様のテーマが評価されます。琴浦町では、国のGIGAスクール構想に向けたタブレット導入をいち早く取組みましたが、いかに町独自に生徒・児童の教育に活用するかが大切となってきます。

事業レビューでは、対象事業について町民の評価をいただき、より良い住民サービスに繋げるよう見直しに取組みます。

※2日目のコーディネーターは、国の「秋の行政事業レビュー」の評価者でもある伊藤伸氏(構想日本総括ディレクター、内閣府政策参与)がコーディネーターを務めます。

令和2年度 琴浦町事業レビュー

(1) 日時等

- 【1日目】 11月14日(土)9:00～17:00 まなびタウンとうはく4階多目的ホール
 【2日目】 11月21日(土)9:00～12:00 赤碕地域コミュニティセンター 2階多目的ホール

(2) 対象事業及び日程

【1日目】 11月14日(土)		【2日目】 11月21日(土)	
8:30～	受付開始	8:30～	受付開始
9:00～ 9:30	開会、概要説明など	9:00～ 9:30	開会、概要説明など
9:30～ 10:30	①コンビニ交付サービス事業	9:30～ 10:40	⑥ガム de めぐるワーク委託事業
10:40～ 11:50	②光ケーブル施設維持管理事業	10:50～ 11:50	⑦ごみ処理事業 (じん芥処理)
11:50～ 12:50	(昼休憩)	11:50～ 12:05	講評、閉会
12:50～ 14:00	③ICT教育環境整備事業		
14:10～ 15:20	④子どもの遊び場環境整備事業		
15:30～ 16:30	⑤文化芸術振興事業		
16:30～ 16:45	講評、閉会		

※進行状況により各事業の開始・終了時刻は前後する場合があります。

(3) コーディネーター

- 【1日目】 熊井 成和 氏 (千葉県 鴨川市 政策参与、構想日本 特別研究員)
 【2日目】 伊藤 伸 氏 (構想日本 総括ディレクター、内閣府 政策参与)

(4) 審議員(外部有識者)

【1日目】

- 福嶋 浩彦 氏 (元消費者庁長官、元我孫子市長)
 野津 伸治 氏 (鳥取短期大学教授)
 根元 知左香 氏 (一般企業 社員)
 秋元 真彦 氏 (構想日本 プロジェクトリーダー)

【2日目】

- 福嶋 浩彦 氏 (元消費者庁長官、元我孫子市長)
 野津 伸治 氏 (鳥取短期大学教授)

※2日目の審議員は、上記のほか2名を予定しており、調整中です。